

## 平成 26 年度 岩手県農業研究センター試験研究成果書

区分	普及	題名	県北地域に適する露地無側枝性ギクの品種特性	
[要約] 県北地域の需要期出荷に適し特性の優れた露地無側枝性ギク品種は、盆需要期に採花できる「笑の潮」「笑の東」、および彼岸需要期に採花できる「笑王」「笑の空」「笑の旭」「笑の隼」である。				
キーワード	輪ギク	品種	露地栽培	県北農業研究所 園芸研究室

## 1 背景とねらい

露地無側枝性ギクは、平成 21 年から県北地域で栽培を開始し、現在は彼岸需要を中心に 7 月から 9 月まで出荷されているが、導入されている品種の本県における生育特性は不明である。そこで、県北地域で露地栽培可能な品種の特性および開花時期について明らかにする。

【平成 24 年度試験研究を要望された課題「無側枝性ぎくを主体とした輪ぎく栽培技術体系の確立」(二戸農業改良普及センター)、「一輪菊「芽なし菊」の栽培技術の確立に関して」(JA 全農いわて)】

## 2 成果の内容

(1) 県北地域の露地栽培において、需要期に採花でき、伸長性が良く、調製重が確保できる品種は以下のとおりである(表 1)。

品種名	開花期	花色	品種特性ならびに栽培上の留意点
笑の潮	8 月 (盆需要)	白色	L 規格(切花長 80cm、調製重 45g 以上)を確保できる。最上位葉が大きくうらごけしにくい。生育中および収穫調製時の摘蕾・摘枝数が多い。開花期が早い場合はエテホン液剤(商品名:エスレ 10)を利用する。
笑の東		黄色	2L 規格(切花長 90cm、調製重 55g 以上)を確保できる。最上位葉が大きくうらごけしにくい。親株からの採穂数は少ない。
笑王	9 月 (彼岸需要)	白色	2L 規格を確保できる。生育中および収穫調製時の摘蕾・摘枝数が少なく省力的である。
笑の空		白色	2L 規格を確保できる。生育中および収穫調製時の摘蕾・摘枝数が極めて少なく省力的である。
笑の旭		黄色	2L 規格を確保できる。最上位葉が大きくうらごけしにくい。生育中および収穫調製時の摘蕾・摘枝数が多い。
笑の隼		黄色	2L 規格を確保できる。生育中および収穫調製時の摘蕾・摘枝数が少なく省力的である。

## 3 成果活用上の留意事項

- (1) 県北農業研究所(標高 230m)で行った試験結果である。県北地域以外で栽培する場合は、「芽なし菊栽培マニュアル」(参考資料(1))を参考のこと。
- (2) 8 月咲き品種の栽培においては、定植後の降霜・保温対策として、不織布や有孔ポリ等によるトンネル被覆をすることが望ましい。
- (3) 成長調整剤プロヘキサジオンカルシウム塩水和剤(商品名:ビビフルフロアブル)が適用できる白色系および黄色系品種を選定した。

## 4 成果の活用方法等

- (1)適用地帯又は対象者等 県北地域
- (2)期待する活用効果 普及見込み面積 1ha

## 5 当該事項に係る試験研究課題

(H24-13) 県北地域における無側枝性ギクの栽培技術体系の確立[H24~26/県単]

## 6 研究担当者 鹿糠美雪

## 7 参考資料・文献

- (1)「芽なし菊栽培マニュアル」(中央農業普及センター H26. 3. 18)

## 8 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 無側枝性ギクの露地栽培における特性

〔品種選定において主に評価した点:採花期は8月1~2半旬または9月2~3半旬、切花長は80cm以上、最上位葉長は5cm以上（うらごけしにくいもの）、摘蕾摘枝数は5個/本以下（省力的なもの）として評価し、太字下線で記した。〕

品種名	花色	栽培年次	採花期		切花調査				摘蕾・摘枝数/本 注1	親株からの採穂数 注2	
			始期	盛期	切花長 (cm)	調製重(g)		花首長 (cm)			最上位葉長 (cm)
						90cm	80cm				
笑の潮	白色	H24	7/24	7/27	93	63	59	4.2	7.5	9	-
		H25	7/28	8/3	85	70	64	4.5	7.9	5	8
		H26	7/21	7/26	77	-	58	3.3	7.4	17	7
		平均	7/24	7/29	<b>85</b>	<b>67</b>	<b>60</b>	4.0	<b>7.6</b>	10	7
笑の東	黄色	H24	7/29	8/5	93	93	87	3.8	7.4	7	-
		H25	8/9	8/14	108	80	71	3.5	8.0	4	4
		H26	7/30	8/2	96	62	55	3.3	5.5	7	4
		平均	<b>8/2</b>	<b>8/7</b>	<b>99</b>	<b>79</b>	<b>71</b>	3.6	<b>6.9</b>	6	4
笑の鏡	黄色	H24	-	7/20	75	-	-	3.9	4.4	6	-
		H25	7/22	7/29	77	-	63	2.9	5.6	3	6
		H26	7/17	7/21	73	-	-	3.8	4.8	9	7
		平均	7/19	7/23	75	-	<b>63</b>	3.5	<b>5.0</b>	6	7
笑王	白色	H24	-	9/19	146	69	61	2.7	5.8	7	-
		H25	9/12	9/16	137	82	73	3.2	5.8	2	12
		H26	9/14	9/20	112	60	54	2.8	3.8	6	9
		平均	<b>9/13</b>	9/18	<b>132</b>	<b>70</b>	<b>62</b>	2.9	<b>5.1</b>	<b>5</b>	10
笑の空	白色	H25	9/12	9/17	148	81	72	3.4	6.1	1	13
		H26	9/6	9/11	114	54	48	3.4	3.8	1	6
		平均	<b>9/9</b>	<b>9/14</b>	<b>131</b>	<b>68</b>	<b>60</b>	3.4	<b>5.0</b>	<b>1</b>	10
		H24	9/14	9/18	158	70	63	1.8	5.1	6	-
笑の朝	白色	H25	9/12	9/15	145	71	64	2.3	5.2	5	8
		H26	9/13	9/18	116	66	59	2.5	4.0	10	-
		平均	<b>9/13</b>	9/17	<b>140</b>	<b>69</b>	<b>62</b>	2.2	4.8	7	8
		H24	-	9/20	147	77	70	2.2	5.5	9	-
笑の新	白色	H25	9/15	9/20	137	84	76	3.1	6.7	2	9
		H26	9/17	9/23	129	76	68	2.9	5.2	10	-
		平均	9/16	9/21	<b>137</b>	<b>79</b>	<b>71</b>	2.8	<b>5.8</b>	7	9
		H24	9/9	9/13	143	81	72	2.7	9.6	9	-
笑の旭	黄色	H25	9/6	9/12	133	70	62	2.6	6.8	9	9
		H26	9/6	9/10	100	63	55	2.8	6.0	15	7
		平均	<b>9/7</b>	<b>9/11</b>	<b>125</b>	<b>72</b>	<b>63</b>	2.7	<b>7.5</b>	11	8
		H24	9/10	9/15	152	77	69	2.6	6.9	6	-
笑の隼	黄色	H25	9/10	9/12	125	69	61	2.3	5.5	2	10
		H26	-	9/9	91	61	48	2.7	4.1	4	6
		平均	<b>9/10</b>	<b>9/12</b>	<b>123</b>	<b>69</b>	<b>59</b>	2.5	<b>5.5</b>	<b>4</b>	8
		H25	9/13	9/18	139	65	57	3.2	5.5	7	12
笑の翼	黄色	H26	9/12	9/16	108	52	46	3.8	4.5	9	7
		平均	<b>9/11</b>	<b>9/15</b>	<b>123</b>	<b>58</b>	<b>52</b>	3.5	<b>5.0</b>	8	9
		H25	9/12	9/15	125	79	70	2.8	6.0	7	13
		H26	9/17	9/19	97	54	47	2.6	3.5	7	5
深志の匠	黄色	平均	<b>9/14</b>	9/17	<b>111</b>	<b>67</b>	<b>59</b>	2.7	4.7	7	9

注1 摘蕾・摘枝数は採花茎あたりの生育中の摘蕾数・摘枝数と収穫調製時の摘蕾数・摘枝数を合わせた数。

注2 親株からの採穂数は実際の採穂数であり、9月咲き品種ではこれ以上採穂が可能なものがある。

調査本数：生育調査は1区20株(H24)、16株(H25)、20株(H26)、2反復の平均値を記載。切花調査は1区20本、2反復の平均値を記載。親株管理：11月に施設内へ伏せこみ、3重被覆（ハウス+ミニハウスまたは内張り+トンネル）で無加温管理。育苗：200穴黒色セルトレイ、育苗期間は2~3週間。施肥量：牛糞もみがら堆肥2t/10a、基肥CDUたまご化成S555(窒素・リン酸・加里各10kg/10a)。栽植距離：畝幅75cm、条間30cm、2条植え、株間および仕立て本数H24(8cm、2本/株)、H25-26(10cm、3本/株)

成長調整剤：H24-25 ビーナイン水溶液80(1000倍、2回、150 $\mu$ g/10a)  
 ※H26.12.4現在の登録農薬情報は作物名が「きく(切花用)(施設栽培)」。  
 H26 ビビフルフロアブル(200倍、2回、100 $\mu$ g/10a)

摘蕾・摘枝作業時間：蕾および腋芽が10個ついた茎100本を処理するのに、熟練者で約23分必要。

挿し芽・定植・摘心日：右表

	開花期	年次挿し芽日	定植日	摘心日
8月咲き	H24	4/4	4/25	4/25
	H25	4/11	4/24	4/30
	H26	4/7	4/30	4/30
9月咲き	H24	4/24	5/15	5/15
	H25	5/7	5/20	5/20
	H26	5/7	5/26	5/26